

- ・ 散弾実包又はライフル実包の別を記載する。
- ・ 散弾実包であれば、『散弾又は単弾の別』を記載する

【管理帳簿記載例】※ 様式は一例です

月	日	使用銃 (許可番号等)	適用	散弾実包			ライフル実包			散弾実包・ライフル実包			合計残数 (個)
				適合実包 (12番・単)			適合実包 (12番・散)			適合実包 (30-06)			
				受	払	残	受	払	残	受	払	残	
7	●	●	自宅保管 残弾			100							100
●	●	●●●●070001	●●射撃場 狩猟期前 射撃練習		100								0
●	●		●●銃砲店 無許可譲受	100		100	150		150	50		50	300
●	●	●●●●070001	●●市内・狩猟 イノシシ1頭		5	95							295
●	●	●●●●050010	●●射撃場 射撃練習					50	100		20	30	225
●	●		●●●●イノシシ1頭		7	88							218
●	●	●●●●050010	○○射撃大会出場、合計▲▲点					100	0				118
●	●		●●●●銃砲店 許可譲受				200		200				318
●	●	●●●●050010	●●射撃場 射撃練習										218
●	●	●●●●070001	●●市内・狩猟 シカ1頭							5	25		213

- ・ 実包を消費するに際して使用した猟銃を特定するため許可番号や銃番号などを記載する。

- ・ 実包の使用場所などを記載する。
- ・ その他、消費用途（狩猟、有害鳥獣駆除、標的射撃の別）や、捕獲した鳥獣の種類及び捕獲数、出場した射撃大会名などが記載されていると使用実績の確認が容易になる。